

## 令和3年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 教授 永井 誠

| 取組状況 |   |
|------|---|
| 教育   | <p>(英語Ⅰ) 基礎力確保のために英文法の解説・練習をする際に、伝統的な文法用語とその分類にとらわれずに、言語使用者の直観に訴える認知的配慮をした。</p> <p>(英語Ⅲ) 1. リーディング指導において「SV分析」活動を実施し、長文における「意味の骨組み」を理解させた。2. リーディング指導において全文和訳をさせずに、科学英語の文章の要点を取るトレーニングを行った。3. TOEIC指導において「SVKリスニング」活動を実施し、全文を聴くのではなくピンポイント的に必要情報を取るトレーニングを行った。(専攻科科学英語表現法) 英語Ⅲと同様、科学英語の文章を用いたリーディング指導を行い、様々な科学分野の頻出語彙・表現を習得させた。</p> |
| 研究   | <p>1. 論文:「直説法の主節と仮定法の従属節の組み合わせにおける時制の不一致に対する認知的配慮の効果」(東京都立産業技術高等専門学校 研究紀要第16号 pp.83-88)</p> <p>2. 機械翻訳を積極的に活用することによって、日英語間の発想法と表現法の違いに関する意識高揚をさせる教授法を検討中。</p>   |
| 社会貢献 | <p>1. 「英語教育新発想」というテーマを教員シーズ集に掲載し、技術相談に応じる体制を整えた。</p> <p>2. 「コミュニケーションのための英文法」というテーマを掲げ、出前・受け入れ授業に応じる体制を整えた。</p>   |